ISACA 認定試験受験者ガイド

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

バージョン 04.23

目次

受験者ガイド概要 **1**
セクション I - はじめに **2**
1.1 - ISACA の概要と倫理規定 2
1.2 - ISACA 認定プログラムの概要 4
セクション II - 試験の登録と予約 **6**
2.1 - 登録する前に 6
2.2 - 試験に登録する 6
2.3 - 受験予約 9
セクション III - 試験準備 **10**
3.1 - 試験の準備をする 10
3.2 - 試験日に守るべきルール 12
3.3 - CISA 試験の管理運営 14
セクション IV - 試験後 **15**
4.1 - 試験の採点 15
4.2 - 再受験ポリシー 16
4.3 - 試験後のフィードバック 16
4.4 - 認定 17

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

受験者ガイド概要

このガイドには、ISACA 試験について、スケジュール、受験資格、試験日に守るべきルールなど、受験申し込み前に知っておくべき重要な情報が掲載されています。

このガイドでは ISACA 認定試験受験に必要なすべての情報を、以下の 4 つの主要なセクションで説明しています。

- 公認情報システム監査人（CISA）
- 公認情報システムリスク管理者（CRISC）
- 公認情報セキュリティマネージャー（CISM）
- 公認 IT ガバナンス専門家（CGEIT）
- 公認データプライバシーエンジニア（CDPSE）

はじめに

- ISACA 概要
- 倫理規定
- 認定プログラムの概要

試験の登録と予約

- 登録する前に
- 登録
- スケジューリング
- 予約変更

試験準備

- 受験準備
- 試験日の規則
- 試験の管理運営

試験後

- スコア
- 再受験ポリシー
- フィードバック
- 認定

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

セクションI - はじめに

セクション	トピック	ページ
1.1	ISACA の概要と倫理規定	2
1.2	ISACA 認定プログラムの概要	4

1.1 - ISACA の概要と倫理規定

ISACA は、個人や事業体が技術のポジティブな可能性を達成できるよう支援する国際的な団体です。

ISACA は専門家に知識、資格、教育、コミュニティを提供し、彼らのキャリアを促進し、組織を変革します。

ISACA は、情報およびサイバーセキュリティ、ガバナンス、品質保証、リスクおよびイノベーションの分野で活躍する 46 万人のプロフェッショナル会員のほか、外郭団体の CMMI® Institute の専門的技術も活用し、テクノロジー主導によるイノベーションの推進を支援しています。

世界 188 ヵ国以上に展開し、全世界の支部数は 220 を超えており、アメリカと中国に事業所を構えています。

ISACA の製品とサービス

会員:

ISACA 会員になると会員だけの特典を利用でき、認定試験、セミナー、受験対策資料など、ISACA 製品の割引が受けられます。

リソース:

最新の研究、ガイダンス、標準についてのエキスパートの意見、ベストプラクティス、最新トレンドをご覧ください。

トレーニング:

世界的に評価の高いISACA のトレーニングと認定プログラムは、自信を高め、職場の改革とキャリアアップに役立ちます。

COBIT 2019®

企業の IT ガバナンスの調整と規模の最適化に役立つ、ISACA の実績あるフレームワーク。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

認定プログラム

- COBIT Certificates
- IT Risk Fundamentals
- Certificate of Cloud Auditing Knowledge
- Cybersecurity Audit

認定プログラム

CISA

IT 監査、セキュリティおよびコントロールにおける経験とノウハウを実証し、キャリアアップと昇給を促進します。

CRISC

事業体の IS/IT リスク管理およびコントロールの分野でキャリアを伸ばし、昇進と昇給を促進します。

CISM

上級管理職へのキャリアアップを促し、戦略的観点から事業体に貢献します。

CGEIT

事業体の戦略的ガバナンスにおける専門知識を実証し、経営幹部レベルで存在感を示します。

CSX-P

リスク管理と脅威対応において、サイバーセキュリティ実務担当者としての高度なスキルを証明します。

CDPSE

プライバシーの専門家として計画的にプライバシーを導入する能力を評価します。

ITCA

パフォーマンスを根拠とした資格がどのようにスキルを伸ばし、キャリアを成功へ導くかを確認します。

CET

新技術の最前線を迅速に理解して使用できるようにします。

倫理規定

ISACA では会員や資格保有者のプロフェッショナルまたは個人としての行動規範となる職業倫理規定を定めています。

- 会員および認定された者は、ISACA　の倫理規定を遵守する必要があります。
- これに準拠しない場合は調査が行われ、試験スコアの無効化や認定資格の取り消しなどの懲戒処分となる場合があります。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

1.2 - ISACA 認定プログラムの概要

以下の情報は、このガイドで扱う 5 つの ISACA 認定の概要を示しています。

	CISA Certified Information Systems Auditor An ISACA® Certification	CRISC Certified in Risk and Information Systems Control An ISACA® Certification	CISM Certified Information Security Manager An ISACA® Certification	CGEIT Certified in the Governance of Enterprise IT An ISACA® Certification	CDPSE Certified Data Privacy Solutions Engineer An ISACA® Certification
説明	IT/情報システム監査人、コントロール、アシュアランス、および情報セキュリティの専門家向け。	IT リスクマネジメント、そして、情報システムコントロールの設計、導入、監視、保守の専門家向け。	企業の情報セキュリティ機能を管理、設計、監督、評価する担当者向け。	認定は、企業の IT ガバナンスの原則と実践に関する知識を持ち、実務を行ってきた幅広い専門家の資格です。	技術レベルにおけるデータプライバシーのガバナンス、アーキテクチャ、ライフサイクルの経験者向け。
必要な実務経験	情報システム/IT 監査、コントロール、アシュアランスまたはセキュリティで 5 年以上の実務経験を持つこと。 最大 3 年間の実務経験の免除の適用が可能です。	IT リスクマネジメントと情報システムコントロールで 3 年以上の実務経験を持つこと。 適用可能な免除期間や代替条件はありません。	情報セキュリティ管理で 5 年以上の実務経験を持つこと。 最大 2 年間の免除の適用が可能です。	アドバイザーや監督の役割、または企業での IT関連のガバナンスのサポートで 5 年以上の経験を持つこと。 最大 1 年間の実務経験による免除の適用が可能です。	データプライバシーガバナンス、プライバシーアーキテクチャ、及び/もしくは、データライフサイクル作業における 3 年以上の実務経験。 適用可能な免除期間や代替条件はありません。
ドメイン（%）	ドメイン 1 - 情報システム監査のプロセス（21%） ドメイン 2 - IT ガバナンスと IT マネジメント（17%） ドメイン 3 - 情報システムの調達、開発、導入（12%） ドメイン 4 - 情報システムの運用とビジネスレジリエンス（23%） ドメイン 5 - 情報資産の保護（27%）	ドメイン 1 - ガバナンス（26%） ドメイン 2 - IT リスクアセスメント（20%） ドメイン 3 - リスク対応及び報告（32%） ドメイン 4 – 情報技術及びセキュリティ（22%）	ドメイン 1 – 情報セキュリティガバナンス(17%) ドメイン 2 – 情報セキュリティリスク管理(20%) ドメイン 3 – 情報セキュリティプログラム(33%) ドメイン 4 – インシデント管理(30%)	ドメイン 1 – 企業の IT ガバナンス（40%） ドメイン 2 – IT リソース（15%） ドメイン 3 – 利益の実現（26%） ドメイン 4 – リスク最適化（19%）	ドメイン 1 – プライバシーガバナンス（34%） ドメイン 2 – プライバシーアーキテクチャ（36%） ドメイン 3 – データライフサイクル（30%）
試験言語	中国語（繁体字） 中国語（簡体字） 英語　フランス語 ドイツ語　ヘブライ語 イタリア語 日本語 韓国語　ポルトガル語（2023 年に新規追加） スペイン語 トルコ語	中国語（簡体字） 英語 スペイン語 韓国語（2022 年 11 月から対応）	中国語（簡体字） 英語 日本語 スペイン語	中国語（簡体字） 英語	中国語（簡体字） 英語 スペイン語 ドイツ語（2023 年に新規追加）
所要時間	4 時間（240 分）、150 の多肢選択方式の問題	4 時間（240 分）、150 の多肢選択方式の問題	4 時間（240 分）、150 の多肢選択方式の問題	4 時間（240 分）、150 の多肢選択方式の問題	3.5 時間（210 分）、120 の多肢選択方式の問題

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

受験料

受験料は、試験登録時の会員ステータスに応じて異なります。

- ISACA 会員：US $575
- ISACA 非会員：US $760

受験料は払い戻し不可で譲渡できません。

リソース

以下は、ISACA 認定試験について、受験者の役に立つリンクとリソースです。

CISA 資格

- CISA 試験内容の概要
- CISA 試験への準備
- CISA 試験に関する情報
- CISA アプリケーション要件
- CISA 保守要件

CRISC 資格

- CRISC 試験内容の概要
- CRISC 試験への準備
- CRISC 試験に関する情報
- CRISC アプリケーション要件
- CRISC 保守要件

CISM 資格

- CISM 試験内容の概要
- CISM 試験への準備
- CISM 試験に関する情報
- CISM アプリケーション要件
- CISM 保守要件

CGEIT 資格

- CGEIT 試験内容の概要
- CGEIT 試験への準備
- CGEIT 試験に関する情報
- CGEIT アプリケーション要件
- CGEIT 保守要件

CDPSE 資格

- CDPSE 試験内容の概要
- CDPSE 試験への準備
- CDPSE 試験に関する情報
- CDPSE アプリケーション要件
- CDPSE 保守要件

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

セクション II - 試験の登録と予約

セクション	トピック	ページ
2.1	登録する前に	6
2.2	試験に登録する	6
2.3	受験予約	9

2.1 - 登録する前に

ISACA 認定試験はコンピュータを使用し、世界各地の認可されたPSI 試験会場で実施され、試験官付リモート受験も可能です。試験登録は継続するため、受験者はいつでも登録でき制限はありません。受験者は受験料を支払って 48 時間後から試験の予約を行えます。

登録すると、受験者は 12 か月間の受験資格が得られます。つまり、登録日から 12 か月間（365 日）、試験を受けることができます。試験の予約と受験の前に、受験料をすべて支払う必要があることにご注意ください。

予約した試験を受けなかったり、試験の時間に 15 分以上遅れたりなど、12 か月間の受験可能期間に試験を受けなかった場合、受験資格がなくなり、受験料は払い戻しできません。

2.2 - 試験に登録する

以下の手順に従い、オンラインで試験登録を行ってください。

ステップ	操作
1.	認定試験を選択します：CISA | CRISC | CISM | CGEIT | CDPSE
2.	ログインするかアカウントを作成します。 注：アカウント作成時の氏名は、試験日に提示する政府発行の身分証明書に記載した氏名と同じになるようにしてください。有効な身分証明書については、試験日に守るべきルールを参照してください。 試験に登録する前に、お近くの PSI 試験会場に空きがあることを確認するか、リモート受験用の対応デバイスを用意する必要があります。デバイスをテストするには、この互換性チェックを完了してください。会社のデバイスを使用して受験する場合、IT 部門の支援または承認が必要になる場合があります。
3	登録プロセスを完了します

試験登録プロセス中に、ISACA の利用規約の第 16 項「試験」への同意を求められます。これには本受験ガイドに記載の試験の管理運営、認定基準、試験結果発表が含まれます。

オンライン登録の手順については、登録方法ガイドを参照してください。

受験料をすべて支払うまで、試験の予約はできません。受験料は払い戻し不可で譲渡できません。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

登録の確認

試験登録および支払の後、1 営業日以内に予約通知 E メールが届きます。

予約通知 E メールには、試験予約のスケジュール情報が表示されます。特

別措置受験への登録

特別な試験措置を受けるには、登録手続き時に要求し、試験を予約する前にISACA の承認を得る必要があります。

特別措置受験をご希望の方は、次の手順に従ってください。

ステップ	操作
1.	試験登録プロセスで、特別措置要求フィールドに印をつけてください。
2.	特別措置申請書を印刷します。
3.	ISACA 特別措置申請書に必要事項を記入します。 注：申請書は受験者およびその担当医療専門家が記入する必要があります。
4.	support.isaca.org から ISACA にフォームを送信してください。

特別措置の申請は、受験料をすべて払い終えるまで、検討されません。申請はすべて、ご希望の試験日の *4* 週間前までに ISACA に送付する必要があり、その 1 回の試験にのみ有効です。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

登録の変更

受験者が申請する 3 つの共通の登録変更があります。以下の表を参照してください。

変更タイプ	ステップ
氏名	ISACAアカウントに登録した名前は、試験のチェックインに使用するIDに記載する名前に一致しなければなりません。 1. www.isaca.org/myisaca にログインします。 2. 赤い「**MY ISACA PROFILE**（マイISACA プロフィール）」ボタンをクリックします。 3. 必要であれば変更を行います。 4. 「**Save**（保存）」をクリックします。
試験言語	1. https://www.isaca.org/myisaca/certifications にログインします。 2. 「**Re-Schedule or Cancel Exam**（予約変更または試験取消）」をクリックして、PSI の予約ページに進みます。 3. 画面上の指示に従って試験予約をスケジュールします。予約ガイドに予約および予約変更に関する説明があります。 注：試験言語を変更する必要がある場合は、試験予約も変更する必要があります。詳細については予約変更をご覧ください。
試験タイプ	ISACA サポートに電子メール(support.isaca.org)ですぐにお問い合わせください。

すべての変更申請は、受験を予約した試験の 48 時間前までに完了する必要があります。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

2.3 - 受験予約

受験資格

試験を予約・受験するには、受験資格が必要です。受験資格は、試験登録により得られ、12 か月間（365 日間）有効です。

試験を予約し受ける前に、試験登録と支払いを済ませる必要があります。受験料は払い戻し不可で譲渡もできません。

12 か月間の受験資格期間中に受験予約して受験しないと、受験料を放棄することになります。資格の延期は認められません。

受験予約

受験予約を行うには、5 つの重要なステップがあります。受験予約を行う前に、支払いを済ませる必要があります。

ステップ	操作
1.	ISACA アカウントにログインします。
2.	「**Certification & CPE Management**（認定および CPE 管理）」をクリックします。
3.	「**Schedule Your Exam**（受験を予約）」または「**Visit Exam Website**（試験ウェブサイトにアクセス）」をクリックすると、PSI ダッシュボードが開き、受験の予約を行えます。
4.	PSI ダッシュボードで「**Schedule Exam**（受験予約）」をクリックします。
5.	予約ガイドに記載される手順に従ってください。

受験予約の確認を通知する予約確認メールがno-reply@psiexams.com から送られてきます。予約に関する詳細は予約ガイドをご覧ください。

試験予約は 90 日前にならないと行うことはできません。90 日より前の受験可能な試験会場または試験日が分からない場合は、希望する試験日により近い日付を遡って確認してください。

それでも希望する受験可能な試験会場または試験日が分からない場合は、ISACA アカウントにログインして「Certification & CPE Management（認定およびCPE 管理）」タブをクリックし、受験資格が期限切れになっていないことを確認してください。

予約変更

当初予約した試験から 48 時間以上前であれば、同じ受験資格期間内で予約を変更できます。

予約した試験から 48 時間以内の場合は、受験する必要があります。受験しないと受験料を放棄することになります。予約変更を行うには：ISACA アカウントにログインし、予約ガイドの予約変更手順に従ってください。

試験会場の緊急閉鎖

1. 悪天候または緊急事態により、予定された試験を中止せざるを得ない場合があります。この場合、PSI は電話または E メールにて受験者への連絡を試みます。ただし ISACA としては、受験者自らが https://www.psiexams.com/test-takers/openings/ をご覧になり、試験会場が閉鎖されていないかを確認されることをお勧めします。会場が閉鎖された場合、その試験は再度日程が組まれ、追加料金はかかりません。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

セクション III - 試験準備

試験準備セクションでは、試験準備のプロセス、試験日の規則、試験の実施方法について説明します。

セクション	トピック	ページ
3.1	試験の準備をする	10
3.2	試験日の規則	12
3.3	試験の管理運営	14

3.1 - 試験の準備をする

試験準備

ISACA の多様な試験準備リソースには、グループトレーニング、自分のペースで進められるトレーニング、そして各国語の試験教材があり、認定試験の準備に役立てられます。

試験問題

試験の問題は、実務知識と、一般概念及び基準の応用力を試験することを目的に作成されています。すべての問題に、一つの解答があります。

- 各問題は、問題文と回答の選択肢で構成されています。
- 正しい解答あるいは最適な解答を選択肢から選んでください。
- 試験問題は、質問または記述の穴埋めの形式になります。

シナリオが記載されていることもあります。通常、このような問題には状況の説明があり、受験者は提供された情報に基づいて 2 つ以上の問題に解答します。

試験問題の種類とその作成方法の詳細については、項目記述要件およびリソースを参照してください。

試験のヒント

- 各問題を慎重に読んでください。試験の問題では、条件により、例えば最も有りうる、または最も当てはまる適切な解答を選択しなければならないこともあります。
- 各質問を注意深く読み、誤りであると分かっている選択肢を消去し、もっとも適切な選択肢を選んでください。
- 試験端末へのログイン後、試験開始前に、試験の受け方について説明があります。重要な情報を聞き逃さないように、注意して説明を聞いてください。
- すべての質問に解答するようにしてください。
- 不正解であってもペナルティはありません。成績は正解した総問題数でのみ計算されるので、未解答の問題がないようにしてください。
- 時間を管理してください。全問解答できるように、ペースを調整してください。CISA/CRISC/CISM/CGEIT 試験の所要時間は 4 時間、CDPSE 試験の所要時間は 3.5 時間です。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

会場受験を予約した場合の試験

試験会場で受験することを予約した場合、以下を行い、試験日の前に準備ができていることを確認してください。

- 試験会場の住所を探し、開始時刻を確認します。
- 試験会場への経路を地図上で確認します。
- 試験の開始時間の 30 分前に到着するように計画します。
- 所持品を保管する方法を計画します

* 詳細は、試験日の規則を参照してください。

試験官付リモート試験

試験官付リモート試験に関する詳細は、リモート試験官ガイドをダウンロードしてください。デバイスをテストするには、試験日の前にこの互換性チェックを完了しておいてください。

会社のデバイスを使用して受験する場合、IT部門の支援または承認を得た上でセキュアブラウザをダウンロードする必要がある場合があります。

* 詳細は、試験日の規則を参照してください。

身分証明書の提示

試験会場に入場したり、オンライン試験のチェックインを行ったりするには、有効な身分証明書（ID）を提示する必要があります。有効な身分証明書は、受験者の名前（予約通知 E メールに表示された名前）および受験者の写真を含んでいる、現行の政府発行の有効な身分証明書でなければなりません。

- 受験者の名前（ISACA からの予約通知 E メールに表示された名前）。*ID* に記載された姓と名が、試験に登録した名前と一致しなければなりません。一致しない場合は、受験が許可されない場合があります。登録の際にミドルネームは不要です。
- 受験者の署名（日本政府発行の運転免許証の場合、署名なしでも構いません）
- 受験者の写真

すべての情報は、単一の身分証明書によって証明されなければなりません（コピーや手描きは認められません）。

有効な身分証明書を持たない受験者は受験することができず、受験料は払い戻しされません。

有効な身分証明書

有効な身分証明書には以下があります。

- 運転免許証
- 州の身分証明書（運転免許証以外）
- パスポート
- パスポートカード
- グリーンカード
- 外国人登録証明書
- 永住者カード
- 国の ID カード

試験会場側は確認のため、追加の身分証明書の提示を求める権利を有します。受験者の身元に関して疑いがある場合、受験は拒否され、ISACA に通知されます。これは無連絡欠席と見なされ、受験料は没収されます。試験をやりなおすには、再登録して受験料をもう一度支払う必要があります。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

3.2 - 試験日に守るべきルール

試験日に守るべきルールとして、試験中に認められるものに関するガイドラインが提供されます。試験日に守るべきルールは、PSI 試験会場および試験官付リモート試験で実施される試験に適用されます。任意のISACA 試験に登録する際、受験者は利用規約の第 16 項「試験」に同意しなければなりません。かかる利用規約に従い、ISACA はいずれかの認められない行動が確認された場合に、試験スコアを無効にする権利を有します。

禁止品

試験中は、他のすべての物品および教材を完全に自分の身の回りから排除しなければなりません。試験中に以下のものを持ち込むことは禁止されます。

- 参考資料、学習教材、白紙の用紙、メモ、メモ帳、辞書、またはその他の補助器具
- 電卓
- マルチモニター
- あらゆる種類の通信、監視用または録画用機器（以下を含むがこれらに限定されない）：
  - 携帯電話、電子機器、または録画用機器
  - タブレット
  - スマートウォッチまたはスマートグラス
  - ヘッドホン/耳栓
- ハンドバッグ、財布、またはブリーフケースを含むあらゆる種類の手荷物
- 武器
- 煙草製品または電子たばこ
- 飲食品（水を含む。会場受験および試験官付リモート試験の両方に適用）
- 訪問者

試験実施中に受験者がこのような通信用、監視用、または記録用機器を持っていることが確認された場合、受験は無効となり、直ちに試験会場から退去するように求められます。試験のいかなる部分（試験結果画面を含む）も、そのスクリーンショットまたは写真を撮影することは禁じられています。

私物の保管

試験会場に持ち込む所持品は、ロッカー等の指定された場所に保管するようにします。試験を完了して提出するまで、所持品にアクセスすることはできません。

認められない行動

利用規約の第 16 項「試験」に基づき、以下の行為は禁止されます。

- 迷惑行為
- 試験中にメモ、紙片、その他の補助器具や、許可されていない学習教材を用いて他の受験者を助けたり、助けられたりすること
- 私語、大声で問題文を読み上げること、無言で問題文を読みながら唇を動かすこと
- 試験内容をコピー、撮影、録画、記憶またはその他の手段で保持もしくは再現しようと試みること、あるいは何らかの目的で他者が試験内容を保持、再現または再構築することを支援する行為
- 代理受験をしようとすること
- 通信用、監視用、または記録用機器（これには、携帯電話、タブレット、スマートグラス、スマートウォッチ、携帯端末などが含まれますが、この限りではありません）を試験会場に持ち込むこと
- 試験前、試験中または試験後に、口頭、書面、またはその他の情報伝達手段（インターネット、電子メール、ライブ配信、オンラインフォーラムまたはメディアなど）を用いて、直接的または間接的に、任意の人物または組織に対し、試験内容を販売、ライセンス許諾、配布、交換、譲渡、共有、コメント、開示または伝達すること
- 許可を得ずに試験会場を離れること（このような状態で受験者が会場や部屋を離れた場合は、再び試験会場または部屋に戻ることはできません）試験管の許可を得た上で、10 分程度の休憩を 2 回入れることは許可されます。許可された休憩中、試験は一時中断となりますが、タイマーは止めません。
- 試験終了前に所持品保管エリアにある持ち物にアクセスすること

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

個人的にやむを得ない事情

個人的にやむを得ない原因で予約した試験に出席できない受験者は、予約を変更することが可能であり、受験料を放棄する必要はありません。

ステップ	操作
1.	予約の 72 時間以内に PSI*に連絡します。
2.	欠席の理由を確認するためにPSI　に文書を提出します。

***PSI** の連絡先情報：

ステップ	操作
1.	https://www.psionline.com/test-takers/candidate-support-numbers/ にアクセスします。
2.	検索フィールドに「ISACA」と入力します。
3.	利用可能な連絡先電話番号の一覧を確認して選択します。

個人的にやむを得ない事情の例	文書が必要です
個人的な病気	医師の診断書、緊急治療室への入室許可など、 • 免許を持つ医師による署名と受診の日付の記載が必要となります。 • 医師免許を持つ医師による連絡先情報も記載する必要があります。 • 病気や緊急の事情の詳細は記入する必要はありませんが、受験者が試験を受けるべきではないことを医師が示す必要があります。
直近の家族の死亡: • 配偶者 • 子供/扶養家族 • 親 • 祖父母 • 兄弟姉妹	死亡した日付と、死亡者の氏名、死亡者との関係を記入する必要があります。
交通事故	警察の調書、整備業者またはレッカー業者の領収書（日付と連絡先情報を含む）が必要です。

要請が拒否された場合、受験者は再度申込みを行い、受験料を全額支払う必要があります。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

試験エリアを離れる場合

受験者が試験会場を離れる際、あるいは試験官付リモート試験の場合は指定された試験エリアを離れる際は、試験官の許可を得る必要があります。許可なく試験会場または試験エリアを離れると、試験終了となる場合があります。試験官の許可を得た上で、2 回の休憩が認められます。許可された休憩中、試験は一時中断となりますが、タイマーは止めません。

離れる理由：	行く先：
緊急事態	• 試験は一時的に停止されます • 緊急時であると確認されたら、試験は終了します
施設を利用するには	• チェックアウトしてチェックインする必要があります。 • 会場を離れている間、試験時間を止めたり、時間を延長したりはできません。 • 1 回ごとの休憩時間は 10 分以内とします。

結果

利用規約または試験日の規則に違反したり、何らかの不正行為を行ったりした場合、以下の処分の対象となります。

- 失格または資格剥奪
- 試験の無効化
- ISACA 会員資格と、現在取得しているすべての認定の取り消し
- ISACA 試験受験の禁止

3.3 - CISA 試験の管理運営

PSI の試験を行う場所は、試験会場またはオンラインリモート試験（監督付）のいずれかです。

PSI 試験会場

あなたの試験は、他試験の受験者と一緒に、同室内で試験管理される場合があります。ある程度のノイズが予想され、正常とみなされることに注意してください。

PSI 試験会場体験のビデオはこちらをご覧ください。

オンラインリモート試験監督

ISACA では、オンラインリモート試験監督サービスによる在宅受験も提供しています。この提供サービスを利用して受験する前に、リモート試験監督ガイド をご確認ください。

PSI オンラインリモート試験監督体験のビデオはこちらをご覧ください。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

セクション IV - 試験後

試験後セクションでは、試験の採点と認定申請について説明します。

セクション	トピック	ページ
4.1	試験の採点	15
4.2	再受験ポリシー	16
4.3	試験後のフィードバック	16
4.4	認定	17

4.1 - 試験の採点

得点の通知期日

試験の完了直後に、暫定的な試験結果を画面上で確認することができます。試験のいかなる部分（試験結果画面を含む）も、そのスクリーンショットまたは写真を撮影することは禁じられています。公式な得点はEメールで送信され、10 営業日以内にオンラインで入手できます。合格すると、認定の申請方法の詳細が表示されます。

1. E メール通知：プロフィールに記載されているメールアドレスに送信されます
2. オンライン結果：「MyISACA」>「Certifications & CPE Management（認定および CPE 管理）」ページで確認できます。
3. 試験の得点は、電話またはFAX で提供されません
4. 問題別の結果を提供することはできません

採点基準

受験者の得点は段階評価スコアで通知されます。段階評価スコアは受験者の試験における実際の得点を共通の基準に変換したものです。段階評価の目的は、試験の異なるバージョン間で、結果を同じ基準で報告できるようにすることです。これによって、異なるバージョンを比較でき公平性が保たれます。ISACA は評価スコアに 200 点～800 点の共通基準を使用しています。ISACA 試験は、採点対象の試験問題と予備試験問題から構成されます。予備試験問題は試験の採点には使用されません。最低スコア、合格スコア、最高スコアについては下記をご確認ください。

- 800 点というスコアは、すべての問題に正しく解答した完璧なスコアを表します。
- 200 点というスコアは、最低スコアを表し、正しく解答した問題数が最少であったことを示します。
- 試験に合格するための最低合格基準としては、450 点以上のスコアを取得する必要があります。
- ドメインレベルごとの結果は参考用です。試験スコアは、ドメインに関係なく、正解した試験問題の総数に基づきます。ドメインごとの比率は、そのドメインの内容を反映する試験問題の割合を示すものであり、試験スコアの計算には使用されません。
- 合格点を得た受験者は、他の要件がすべて満たされていれば、これにより資格申請することができます（詳細については「認定資格を取得するには」のセクションを参照してください）。

再採点の申請

採点手続きの完全性と妥当性を確信していますが、受験者が希望する場合、再採点を申請することができます。再採点は PSI が行います。

試験結果が公開されてから 30 日以内に、サポートページから書面による再採点申請を提出する必要があります。

- 30 日を過ぎると、採点のやり直しの要請は受け付けられません。
- すべての請求には、受験者の名前、ISACA ID 番号及び E メールアドレスが必要です。
- 請求の際には、1 回ごとに US $75 の手数料がかかります。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

4.2 - 再受験ポリシー

ISACA　の認定試験の整合性を保護するため、ISACA　は以下の再受験ポリシーを導入しました。

1. 個人は 12 ヵ月の期間内に、合格するまで 4 回試験を受けることができます。1 回目の受験で合格しなかった受験者は、1 回目の試験から 12 ヵ月以内に、全部であと 3 回再試験を受けることができます。受験者は受験する各回ごとに登録料を全額支払う必要があります。

   つまり：

   受験し、不合格になった後（1　　回目の受験）：

   - 再受験 1（2 回目の受験）：1 回目の受験から 30 日間あける必要があります。
   - 再受験 2（3 回目の受験）：2 回目の受験から 90 日間あける必要があります。
   - 再受験 3（4 回目の受験）：3 回目の受験から 90 日間あける必要があります。

2. 試験に合格した受験者は、5　　年間の申請期間の間、同じ試験を受験できません。
3. 認定取得者は、認定を保持している間、同じ認定試験を受けることができません。

4.3 - 試験後のフィードバック

試験完了後、試験後の調査でフィードバックを提供する機会が与えられます。皆様からのフィードバックは、試験体験と試験の品質を向上させるために使用します。

試験の管理運営に関する懸念事項

ISACA（support.isaca.org）に試験終了後 48 時間以内に連絡して、試験日に関する問題、試験会場の状況、試験内容を含む、試験の運営管理に関するコメントや懸念事項を提出することができます。

ステップ	操作
1.	ISACA　サポートに連絡します。
2.	連絡する際には、 • ISACA ID 番号 • 試験地一覧表 • 試験の日時 • 懸念事項に関する詳細な情報
3.	ISACA　は正式なスコアレポートの発表前に、試験日の問題と会場の懸念事項に関するコメントを確認します。

ISACA　　は、問題の更新に基づいてスコアを再発行することはありません。各分野の専門家は、将来の試験を改善するためにこれらのコメントを使用します。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

4.4 - 認定

認定資格を取得するには

ISACA 認定試験を受験し合格することが、認定資格取得の最初のステップです。認定資格を取得するには、まず以下の要件を満たすことが必要です。

ステップ	操作
1.	認定試験に合格すること。
2.	US $50 の申請手数料を支払うこと。
3.	実務経験の要件を証明するための申請書を提出します。
4.	職業倫理規程を遵守すること。
5.	継続的専門職教育ポリシーを遵守すること

受験者は合格後 5 年以内に資格申請をしなければいけません。

認定資格取得に関する詳細については、下記でその他のリソースをご覧いただけます。

1. 認定試験合格: CISA | CISM | CGEIT | CRISC | CDPSE
2. US $50 の申請手数料を支払い: CISA | CISM | CGEIT | CRISC | CDPSE
3. 資格申請書の提出: CISA | CISM | CGEIT | CRISC | CDPSE
4. ISACA 職業倫理規程、利用規約、プライバシーポリシーの遵守
5. 継続的専門教育（CPE）ポリシーの遵守: CISA | CISM | CGEIT | CRISC | CDPSE
6. 情報システム監査基準の遵守（CISA のみ）

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。

認定資格取得をお勧めする理由

ISACA 認定は世界中で受け入れられ認識されています。ISACA 認定は、試験の合格と、仕事の功績、そして学習経験を組み合わせることで受験者の信頼性を高めます。これはキャリアを進む上で必要なことです。認定資格を取得すると、企業の価値を高める資質を持っていることを雇用主に証明できます。実際、世界中で多くの企業や政府機関で ISACA 認定資格が求められたり、認識されたりしています。

独立した調査では、ISACA の認定は IT 専門家が取得できる中でも最も見返りが大きく影響力の大きい IT 認定資格とされています。ISACA 認定の取得と維持

- 潜在的な能力の向上
- 採用プロセスへの組み込み
- 専門家としての信頼性と評価を強化

ISO/IEC 17024:2012 準拠

- ANSI（American National Standards Institute; 米国規格協会）は、CISA、CRISC、CISM、及び CGEIT 認定プログラムに対して ISO/IEC 17024：2012（人材に対する認証システムを運営する団体のための一般的要件）の認証を与えています。
- ANSI による認定は、ISACA の手順が公開性、調和、コンセンサス、適正手続のため必須要件を満たしていることを意味しています。
- この認定を受けることにより、ISACA は、CISA、CRISC、CISM 及び CGEIT 資格保持者に世界中で素晴らしい職業的機会がもたらされると考えております。

ANSI 認定プログラム

個人認定 0694

ISO/IEC 17024

CISA、CISM、CGEIT、及び CRISC プログラムの認定

ISO/IEC 17024:2012 の認証を更新

- 非営利民間団体であるANSI は、サードパーティの製品、システム、および専門家として機能を果たすために、他の組織を認定しています。
- ISO/IEC 17024 は、特定の要件に対して個人を認定する組織が従うべき必要条件を指定しています。

ANSI では、**ISO/IEC 17024** を「資格認証コミュニティの世界標準化の促進、各国間の流動性の向上、公共の安全性の強化及び消費者の保護の推進に大きな役割を担っている」として評しています。

® 2022 ISACA. 無断複写・転載を禁じます。